令和 3 年 7 月 20 日

(公印省略)

都道府県医師会

担当理事殿

公益社団法人日本医師会 副会長 今 村 聡 (公印省略) 公益社団法人日本医師会 常任理事 松 本 吉 郎

外国人医療に関するポータルサイトの新設について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

外国人医療に関する情報は、関係省庁や団体等から様々な情報が発信されているものの、 コロナ禍で必要な情報を求めて困っている外国人患者は多く、一方で、その対応に苦慮して いる医師をはじめとする医療関係者もいる状況です。そのため、厚生労働省医療国際展開推 進室や出入国在留管理庁等の協力を仰ぎ、この度、日本医師会ホームページ内に外国人医療 に関するポータルサイトを新設いたしましたのでご案内申し上げます。

ポータルサイトの構成は、「日本医師会の取組」「医療機関向け支援」「外国人向けの 支援」の3項目に分けて、外国人医療に関する有益な情報を整理いたしました。

医療機関向け支援として、外国人医療を行う上で役に立つ情報や医療通訳サービス、医療機関向けの相談窓口、多言語説明資料など、厚生労働省等から発信されているリンクを掲載いたしました。また、医療機関へ来られた外国人患者への支援として、相談窓口やガイドブックなど出入国在留管理庁から発信されているリンクを掲載して、効率良く欲しい情報が収集できる構成となっております。

つきましては、貴会におかれましても本件につきご了知いただくとともに、貴会管下の 郡市区医師会並びに関係医療機関等への周知方につき、ご高配を賜りたくよろしくお願い 申し上げます。なお、広報・周知に伴い、本ポータルサイトを貴会が開設しているホームペ ージ等にリンクを掲載し、適宜ご活用いいただければ幸甚です。何卒、よろしくお願い申し 上げます。

■外国人医療関連ポータルサイト: https://www.med.or.jp/doctor/region/fmc/010124.html



アクセス

日本医師会について

サイトマップ

医師のみなさまへ メンバーズルーム ホーム 国民のみなさまへ

会員の声

入会のご案内

研修医・若手医師のための入会案内冊子 📆

ホーム > 医師のみなさまへ > 地域保健 > 外国人医療 > 外国人医療関連

2021年7月20日

外国人医療関連

外国人医療に関する情報を、「日本医師会の取組」「医療機関向け支援」「外国人向け支援」の項目に分けております。厚生労働省や出入 国在留管理庁をはじめとする関係省庁等の取組について、外国人医療を行う上で役に立つ情報や相談窓口、支援ツール等を紹介しておりま すので、適宜ご活用ください。

▼ 日本医師会の取組▼ 医療機関向け支援▼ 外国人向け支援

■日本医師会の取組

(1) 記者会見・日医ニュース

新型コロナウイルス感染症に関する外国人医療の状況を解説 🏻
日本医師会会員医療機関向け医療通訳サービスの取り組みについて 🏳
AMDA国際医療情報センター新型コロナウイルス感染症多言語相談窓口事業の支援結果について 🏻
AMDA実施の「わが国に滞在する外国人に対する新型コロナウイルス等に関する電話相談」を支援 🕒
4月から医療通訳サービスを開始 🔲
平成30年・令和元年度外国人医療対策委員会報告書について 🏻
外国人医療の体制整備を目指して □
外国人医療対策委員会中間答申まとまる □
外国人医療に関する日医の考え方について □
外国人への適切な医療提供を目指して医療通訳をめぐる現状や課題等を共有 □
平成30年度第1回外国人医療対策委員会を開催 □
「東京オリンピック・パラリンピックに向けて」をテーマに 🏻

(2) 報告書・中間答申

平成30年・令和元年度外国人医療対策委員会報告書 ಶ



平成30年・令和元年度外国人医療対策委員会中間答申 📆

■医療機関向け支援

(1) 日本医師会医師賠償責任保険医療通訳サービス □/(チラシ) 🏗



- <医療通訳サービスの概要> <u>※本サービスは会員向けであり、非会員はご利用できません。</u>
- ①契約形式:日本医師会医師賠償責任保険 基本契約への医療通訳サービスの付帯
- ②利用対象者:開設者・管理者が日本医師会A1会員である医療機関の医師・職員
- ③医療通訳の内容
- ・電話医療通訳: A1会員一人あたり年間20回まで無料、18言語、毎日8:30~24:00 ※無料利用回数を超過した場合、追加費用は時間精算となり、5分毎1,500円(税抜)を利用したA1会員の先生方にご負担いただきます。
- ・機械翻訳:回数無制限、18言語、毎日24時間
- ④開始時期:令和2年4月1日

※当該サービス利用による費用はございません。(上記超過分は除く)

⑤電話医療通訳の使い方(動画) 💽 🕟

本サービスの詳細につきましては、日本医師会会員向けメンバーズルームをご参照ください。 なお、メンバーズルーム内にアクセス するためにはアカウントが必要となりますのでご用意ください。

- (2)外国人患者受入れ環境整備に係る支援策(厚生労働省) 🖳/(支援策ご案内資料) 📆
- ①外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル(厚生労働省) 🏳
- ②夜間・休日対応ワンストップ窓口(厚生労働省委託事業) 🏳
- ③希少言語に対応した遠隔通訳サービス(厚生労働省委託事業) □
- ④外国人向け多言語説明資料一覧(厚生労働省)
- i)【多言語対応】受付、問診票、治療・手術・検査等 □
- ii)【多言語対応】外国語の新型コロナワクチンの予診票等 🏻
- iii)【多言語対応】外国人労働者に対する健康診断問診票 □
- ⑤外国人患者を受け入れる医療機関の情報を取りまとめたリスト(厚生労働省) □
- ⑥訪日外国人受診者による医療費不払いの発生防止に取り組む医療機関向け資料(厚生労働省)
- ⑦外国人患者受入れ情報サイト(厚生労働省補助事業) □

■外国人向け支援

- (1) 外国人生活支援ポータルサイト(出入国在留管理庁) □/(チラシ) 📜
- ①困ったときの問合せ先(出入国在留管理庁) 🏃
- ②地域における相談窓口(出入国在留管理庁) 🏗
- ③新型コロナウイルス感染症関連情報(出入国在留管理庁) □
- ④都道府県別医療相談窓口(厚生労働省) □
- ⑤医療機関検索サイト(日本政府観光局(JNTO)) □
- ⑥生活・就労ガイドブック(出入国在留管理庁) 📆
- ⑦生活・仕事ガイドブック(出入国在留管理庁) 🃜
- (2) 外国人在留支援センター(出入国在留管理庁) □/(チラシ) 📆

外国人在留支援センター(FRESC/フレスク)は、日本で暮らし、活躍する外国人の在留を支援する政府の窓口が、新宿区のJR四ツ谷駅前にある「コモレ四谷(CO・MO・RE YOTSUYA)」ビルに集まって,外国人からの相談対応、外国人を雇用したい企業の支援、外国人支援に取り組む地方公共団体の支援などの取組を行っています。

外国人在留支援センター(FRESC)では、入居する関係機関が連携して、外国人の在留に関する様々な支援施策を実施することにより、外国人受入れ環境を整備していきます。

- ①外国人在留支援センター(FRESC/フレスク)の紹介(YouTube法務省チャンネル) 🏳
- ②主な連絡先
- ■外国人在留支援センター(FRESC/フレスク)

〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目6番1号四谷タワー13F

ナビダイヤル: 0570-011000 (一部のIP電話及び海外からは03-5363-3013)

■FRESCヘルプデスク(新型コロナウイルス感染症電話相談窓口)

電話番号 0120-76-2029 (フリーダイヤル お金はかかりません)

受付時間 午前9時から午後5時まで(土日・祝日は休み)

対応言語 18言語

■本件に関する問合せ先

(外国人医療関連全般) 地域医療課 TEL: 03 - 3946 - 2121 (代)

(日本医師会医師賠償責任保険医療通訳サービス) 医賠責対策課 TEL:03 - 3946 - 2121(代)



東京都文京区本駒込2-28-16

公益社団法人 日本医師会 \rightarrow 国民のみなさまへ \rightarrow 医師のみなさまへ \rightarrow 日本医師会について

> 新着情報 > 新着情報

> 日本医師会長からの挨拶 > 医師会紹介パンフレット

> 日本医師会の概要 > 医師会記念誌

日本医師会の組織(役員・事 > 日本医師会年次報告書

> 寄附のお願い

> 業務及び財務等に関する資料

> 交通アクセス

ご感想はこちら

〒113-8621

各地の医師会 | 関連リンク | 日本医師会個人情報について

Copyright© Japan Medical Association. All rights reserved.

日本医師会医師賠償責任保険

医療通訳サービス

日本語が通じない、 相手の言葉がわからない・

そんな「言葉の力べ」を解消し、 スムーズで安全な医療のご提供に貢献します。



外国人患者様の対応をご支援します

電話医療通訳

①電話をかける ②日本語で話す⇒通訳者を介して会話





- ✓ 電話1本でご利用可能
 - (事前登録完了後に通訳直通電話番号をご案内)
- ✓ 安心の医療特化通訳
- √ 18言語に対応
- 利用料無料

(A1会員一人あたり年間20回まで無料)

電話医療通訳

対応書語:18書語(英語・中国語・韓国語・ポルトガ ル語・スペイン語・ベトナム語・タイ語・ロシア語・ タガログ語・フランス語・ヒンディー語・モンゴル 語・ネパール語・インドネシア語・ペルシャ語・ミャ ンマー語・広東語・アラビア語)

対応時間:毎日8:30~24:00 ※IC、ムンテラにも対応

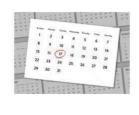
~こんなご活用方法も~

三者間通話機能(特別な設備は不要です)



隔離中の患者様や、院外・国外にいる 患者様ご家族と通訳者をつないで会話

事前予約/資料の共有ができます





通訳者の指定や資料を用いた 詳細な手術の説明などが可能

機械翻訳

アプリ内自動翻訳機能です ※一般的な会話でのみご利用下さい





- 標準18言語
- 履歴の保存・削除が可能

※ご利用は 「メディフォンアプリ」から











mediPhone アプリ





日本医師会医師賠償責任保険医療通訳サービス

よくあるご質問



利用対象者は?

開設者・管理者が日本医師会A1会員である医療機関の 医師・職員の方々にご利用いただけます。

利用言語数は?

以下の18言語に対応しています。

英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語・インドネシア語・タイ語・ロシア語・ヒンディー語・ネパール語・モンゴル語・広東語・ペルシャ語・ミャンマー語・タガログ語・フランス語・アラビア語

利用時間に制限はある?

利用時間制限はございません。ただし、通訳が発生しない待機時間が長くなる場合は一度お切り頂き、再度ご利用ください。事務局にお申し付け頂ければ、可能な限り同じ通訳者を手配致します。

通訳者に繋がらないことはある?

応答率98%で、すぐに繋がります。

稀に依頼が集中する場合等、通訳者がすぐに対応できない状況が発生しましたら、自動的に事務局に転送されますので、そのままお待ちください。

三者間通話とは?

離れている複数端末を電話で繋ぎ、グループ通話ができる機能です。特別な設備や追加料金等は必要ありません。 隔離中の患者様や、院外・海外にいるご家族に、電話でのご説明、同意取得などにご活用ください。

専用の端末は必要?

必要ありません。

固定電話や携帯電話、PHS、スマートフォン等からご利用可能です。スマートフォン・タブレット端末があれば、アプリをダウンロードするだけで各種機能が使えます。

利用料金はかかる?

A1会員一人あたり年間20回まで無料でご利用いただくことができます。1回のご利用が30分以上にわたるケースの場合は、30分ごとに1回を利用回数としてカウントさせていただきます。

通訳者を信頼できる?

全国の医療機関や自治体・法人向けに外国人患者受入れ支援を行う、メディフォンがサービス提供を行っています。 通訳者は医療職務経験者や医療通訳の資格所持者を採用しています。

利用登録は必要?

医療通訳サービスの提供にあたっては、電話医療通訳を利用する電話番号等事前の登録が必要となります。通訳直通電話番号につきましては、事前登録完了後にご案内いたします。

※利用登録がない場合であっても会員確認が出来た場合には、電話医療通訳を利用することが 出来ますが、別途利用登録が必要となります。

サービス提供: メディフォン株式会社







ホームページ: https://mediphone.jp/ 医療通訳サービス申し込みフォーム



https://mediphone.jp/forms/jma.html